



地震避難訓練を実施

6月13日(水)の第2校時に、「地震発生時の避難方法を理解し、迅速・安全な避難行動がとれること」をねらいとし、震度6弱の地震発生を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、担任の先生方から事前に指導されたく「お・か・し・も」の約束(押さない・駆けられない・しゃべらない・戻らない)を守りながら避難行動を行いました。

避難後の〈校長の話〉では、「今日は、学校に居て震度6弱の地震を想定しての避難訓練でした。しかし、地震は、いつ・どこで発生するかは分かりません。もしかしたら、登下校時や夜中かもしれません。どんな時でも、自分の命を守るために必要な訓練を行うことが大切です。東北の三陸地方で『命てんでんこ』という昔から伝わる言葉があります。『自分の命は、何が何でも自分で守れ』という教えだそうです。」

6月17日(日)の地震では、桐生市も震度4と、かなりの揺れを経験しました。いつ・どこで起こるか分からない地震。ご家庭でも、避難の仕方や備えについてお子さんと確認しあって欲しいと思います。



「お・か・し・も」を守ってしっかり避難



素早く整列して人数確認



避難完了

あいさつ運動 ～なめこハイタッチ～

6月14日(木)から、毎週木曜日の朝7時45分～8時10分まで、代表委員会の子どもたちが、集中玄関の前に立ってあいさつ運動を始めました。

今年度は、「なめこハイタッチあいさつ運動」と称して「**な：名前を呼んで** **め：相手の目を見て**
こ：心をこめて」ハイタッチをしながら「おはようございます!」とあいさつを交わします。

朝、元気なあいさつを交わすことで1日が気持ちよくスタートします。代表委員会のみならず、朝早くから大変ですが、全ての子どもたちがいつも元気にあいさつのできる北小にするために、頑張りたいと思います。

学校の中だけでなく、家族はもちろん交通指導員さんや地域の方々にも元気にあいさつができる北小っ子に育つよう、ご家庭でもご指導よろしくお願い致します。



第2回 たてわり遊び

6月13日(水)に、2回目のたてわり遊びを行いました。6年の班長が中心となり、各団ごとにそれぞれみんなで楽しめる遊びを計画してくれました。遊びを通して、1年生から6年生がルールを守りながら仲良く活動することで、班の中での協力や支援ができるようになり、それが、運動会に向けて団の結束に繋がっていくのです。最高学年の6年生が、リーダーシップを発揮することで、チームとしてまとまっています。これからの、6年生の活躍を期待しています。



【青団】



【黄団】



【赤団】



3年生 リコーダー講習会



6月15日(金)に、3年生がリコーダー講習会を行いました。外部から講師の方に来ていただき、リコーダーの基本をしっかりと教えてもらいました。リコーダーは3年生から初めて学習する楽器で、木管楽器の一種です。タンギングの仕方や、手の動かし方、穴のふさぎ方等、リコーダーを吹くために必要な基本を子どもたちの興味関心を高めながら教えてくれました。

自分たちと同じ楽器で、先生がいろいろな曲を聴かせてくれたときの子どもたちの表情は、とても楽しそうで生き生きとしていました。「先生のようにリコーダーを吹けるようになりたい!」と、どの子も思ったことでしょう。これからも、その思いを持ち続け、練習に励んで欲しいと思います。



←「名探偵コナン」「ひまわりの約束」の曲をリコーダーで吹く先生



←児童一人一人に、丁寧に指導してくれました。



図書給食



今年度は、本に出てくる料理や食材を使った給食のメニューを取り入れているそうです。毎月配布する「献立表」にも明記されていますので、ご確認下さい。ちなみに、4月は「大きなかぶ」、5月は「ひみつのカレー」でした。今までと同じ献立でも、本の内容を意識して食べる給食は、ひと味違います。

給食をきっかけに、読書に興味をもってもらうことも図書給食のねらいです。ぜひ、図書給食の本を図書館で探して読んでみてください。

6月「サンドイッチサンドイッチ」



